

選定基準表

審査の評価項目及び配点

評価項目		評価内容	配点
会社概要・業務実績		・会社の規模、財務状況から履行能力はあるか。	5
		・水道事業における経営戦略の策定、改定業務の受託実績はどうか。	5
業務体制	人員配置体制	・本業務の遂行における適切な人員配置、指揮命令系統と責任体制が整っているか。 ・業務に配置された人員が欠けることとなった場合、どのような対応ができるか。	5
	担当予定技術者の実績・能力	・専門的な能力や資格、同種業務の経験・実績はどうか。	5
業務工程（スケジュール）		・適切な業務工程と役割分担が具体的に提案され、実現可能であるか。	10
企画提案	現状と課題の分析	・本市水道事業の現状と課題について、一般論ではなく本市の特性を踏まえ、具体性を備えた正確な分析が望める提案であるか。	10
	将来予測の方法	・更新需要及び将来人口、有収水量等の推移について、本市の特性を踏まえ、具体性を備えた正確な将来予測が望める提案であるか。	15
	投資・財政計画の策定	・50年間という長期の投資試算、財源試算となるが、合理的なシミュレーションとするための提案があるか。 ・複数の検討案を作成するにあたり、どのような視点、想定を考えているか。	15
	事後検証等の方法	・経営戦略策定後の進捗管理について、本市職員が継続して適切に実施できる提案であるか。	10
	審議会の運営支援	・新発田市水道事業審議会への説明資料の作成など、審議会運営に係る支援体制が整っているか。	5
	その他の業務提案	・競合他社との差別化、優位性等、提案者として独自性や新たな視点、工夫は示されているか。	5
提案見積金額		・見積金額	10
合 計			100

① 提案見積金額を除く評価項目ごとに、次に示す5段階評価により得点化する。

評価	評価の意味合い	得点化方法
A	特に優れている	配点×1.0
B	優れている	配点×0.8
C	普通	配点×0.6
D	劣っている	配点×0.4
E	特に劣っている	配点×0.2

② 提案見積金額は、次の方法により得点化する。

見積金額得点 = (提案見積金額中、最も低い見積金額 ÷ 当該事業者の見積金額) × 配点

なお、見積金額得点は、小数点第2位を四捨五入して求める。